



# 再生プラスチックの品質評価

再生プラスチックの塩素分析、主成分分析、定量NMR法による純度分析をお引き受けいたします。

## 再生プラスチックの品質評価

- 再生プラスチックの品質評価が以下のとおり必要となってきました。

### (1) プラスチック製容器包装再商品化製品品質基準

プラスチック製容器包装再商品化製品の品質について品質基準が設けられ、再生処理事業者に対して再商品化製品の品質測定が義務付けられています。

『公益社団法人 日本容器包装リサイクル協会、プラスチック製容器包装再生処理ガイドライン』

### (2) ISO 18263に基づく再生材の分類と規格化

容器包装プラスチック類から製造したポリエチレン(PE)又はポリプロピレン(PP)再生材料については、ISO 18263に基づく再生材の分類(規格化)が始まっています。分類ごとにPPもしくはPEまたは両方の組成値が示されています。

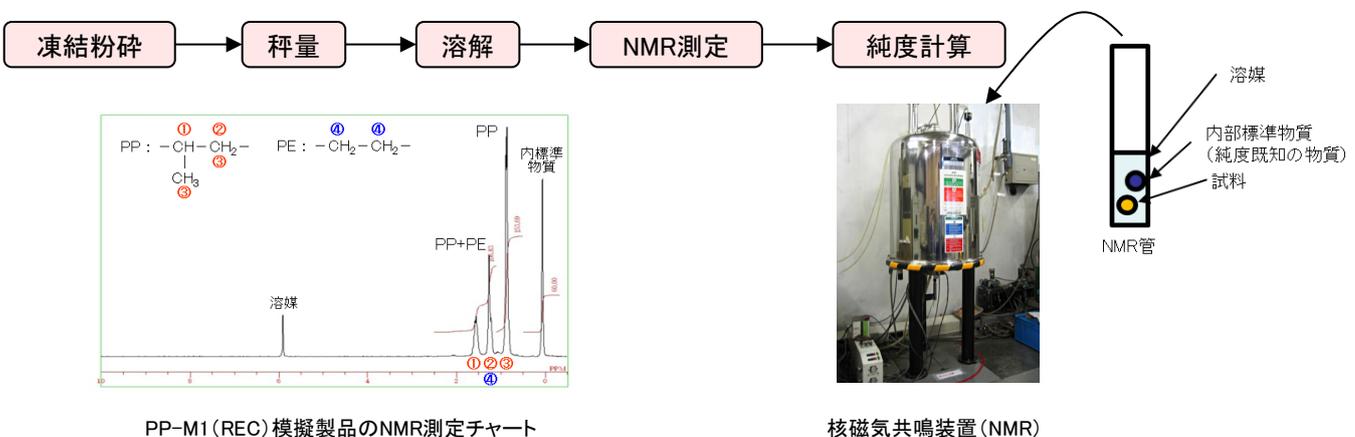
## 当社の品質評価試験の特長

- 信頼性の高い純度値を早期にご提供いたします(検体提出から1週間で速報)。
- 試験項目、試験方法等は以下のとおりです。

試験項目	品質基準	方法	測定頻度・報告頻度
塩素分	再商品化製品利用事業者の提示する品質規格を遵守することとし、0.3%以下であること	燃焼-イオンクロマトグラフ法	1回/3か月毎に測定、3か月毎に報告
主成分	再商品化製品利用事業者の提示する品質規格を遵守することとし、90%以上であること	溶媒溶出-重量法	1回/3か月毎に測定、3か月毎に報告
純度 (PP単体、PE単体の純度分析)	ISO 18263-1	<sup>1</sup> H NMR法	随時

## 純度分析の例

試料を凍結粉碎して溶解後、NMRで測定し、得られた積分値、試料重量を用いて、内標準法により純度を求めます。



PP-M1(REC) 模擬製品のNMR測定チャート

核磁気共鳴装置(NMR)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2017 - 2020 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。